

TOPPANホールディングス、GPIFが採用する代表的ESG指数全てに選定

TOPPANホールディングス株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長 CEO:磨 秀晴、以下TOPPANホールディングス)はこのたび、FTSE Russel社が提供するESG指数「FTSE Blossom Japan Index」および「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」、MSCI社が提供するESG指数「MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数」および「MSCI日本株女性活躍指数(WIN)」に継続選定されました。

これにより、世界最大級の機関投資家である年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)が長期投資にあたって採用している6つの国内株式ESG指数全てに、継続選定されたこととなります。

■TOPPANホールディングスが選定されているGPIF採用日本株式ESG指数について**•FTSE Blossom Japan Index**

FTSE Russell社が開発・提供。FTSE All Cap Japan Indexの構成銘柄を対象に、環境、社会、ガバナンスへの対応に優れた企業のパフォーマンスを測定し、反映したESG指数

•FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

FTSE Russell社が開発・提供。FTSE All Cap Japan Indexの構成銘柄を対象に、ESG全体への評価に加えて気候変動リスクへの対応を考慮し、業種間の偏りを最小化し調整したESG指数

•MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数

MSCI社が開発・提供。MSCI日本株IMI指数の構成銘柄を対象に、業種に偏りの出ないように相対的にESG評価の高い銘柄を選定して構成するESG指数

•MSCI日本株女性活躍指数(WIN)

MSCI社が開発・提供。MSCIジャパンIMIトップ700指数の構成銘柄を対象に、女性管理職比率等のジェンダー多様性、人的資本への取り組みに優れた企業で構成される指数

•S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数

S&P社及び日本取引所グループが開発・提供。東証上場企業を対象とし、環境情報の開示状況、炭素効率性(売上高当たり炭素排出量)の水準等を考慮して構成された指数

•Morningstar日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数(除くREIT)

Morningstar社が開発・提供。Equileap社が提供するデータと評価手法を活用し、ジェンダー・ダイバーシティの企業文化が浸透している企業、従業員への平等な機会を約束している企業に重点をおいた指数

TOPPANグループは今後も、グループ各企業を持つ強みや特長を掛け合わせてグループシナジーを発揮し、「DX(Digital Transformation)」と「SX(Sustainable Transformation)」によってワールドワイドで社会課題を解決するリーディングカンパニーとして、ステークホルダーの皆さまとともに持続可能な社会の実現と企業価値の向上を目指していきます。

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以上